

SETUP GUIDE

設置手順書 組立編

55V/60V/65V/70V/75V/86V型 xSync Board

【昇降スタンド T-K5335】

Ver.1.4

《該当ディスプレイは以下のモデルです》

- 55型ディスプレイ: S55E1/M55PE2S
- 60型ディスプレイ: PN-C605B
- 65型ディスプレイ: EL65R1/PN-C651B/S65E1P/M65PE2S
- 70型ディスプレイ: PN-C705B
- 75型ディスプレイ: EL75R1/T75EB/M75PE2S
- 86型ディスプレイ: EL86R1/M86PE2S

最新の手順書は下記サポートページを参照ください。

WEB公開される[サポートページ]には本製品のマニュアル、バージョンアッププログラム、修正プログラム、設置手順書等が掲載されています。

最新の手順書が掲載されている場合は、必ず該当の手順書に沿って作業を実施してください。また、バージョンアッププログラム、修正プログラムが掲載されている場合、該当するプログラムをダウンロード後、付属する適用手順書に沿って作業を実施してください。

【サポートページ】 <https://www.elmo.co.jp/xsync/support/index.html>

2020年 6月 17日

株式会社エルモ社

■ 注意事項



警告

本手順書は設置業者向けに作成されているものです。十分な技術、技能を有する専門業者が据付けを行う事を前提にしております。



作業員三人以上で行う必要のある項目があります。

作業は周りに子どものいない場所で行ってください。

据付け・取付けの不備、誤使用、改造、天災などによる事故損傷については、弊社は一切責任を負いません。

弊社の供給した部品以外の不具合により発生した損害に対しては、弊社は一切責任を負いません。

本システム構成品についての詳細は、各製品に付属の取扱説明書をご覧ください。

各製品付属の取扱説明書に記載の注意事項も合わせてご確認ください。

■ 図記号の意味

■ 表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や物的損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。



警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重症を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が障害を負う可能性が想定される内容及び物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

■ お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています（下記は絵表示の一例です。）



この記号は注意(警告を含む)しなければならない内容であることを示しています。



この記号は禁止(やってはいけないこと)を示しています。



この記号は、行動を強制したり指示したりする内容を示しています。

ご注意

- (1) 本書の内容の一部または全部を、無断で他に転載することは禁止されています。
- (2) 本書の内容は、将来予告なしに変更することがあります。
- (3) 本書の内容は万全を期して作成しておりますが、万一、ご不審な点や誤り、記載漏れなどお気づきの点がありましたらご連絡ください。

■ はじめに

梱包内容の確認

構成品は下記の通りとなります。

	品名	数量	チェック
1	タッチディスプレイ	1	
2	キャリアブルスタンド	1 (4梱包)	
3	ユーティリティソフトウェア xSyncClassroom	1	
4	イージーコントローラー	1	
5	xSyncBoardシール	1	

【納品物を確認してください】

事前に準備するケーブル類

設置環境に合わせてご用意ください。

	品名	チェック
1	OAタップ (3Pの7個口、5m) TAP-MG375FKN5同等以上品 (注1)	
2	USB HUB BSH4A120U2BK同等品以上 (PCの端子数に対して、USB接続する周辺機器の数が多くの場合に必要です)	

*注1: OAタップが無い環境では、ディスプレイの電源用に、3P → 2P 変換アダプタ(TAP-AD8BK同等品以上)が必要です。

必要工具・用具

設置にあたって必要な用具は下記の通りとなります。

	工具・用具	用途	チェック
1	カッターナイフ	開梱用	
2	プラスドライバ	組立用 (#3, #2)	
3	結束バンド	ケーブルのスタイリング用	
4	メジャー (定規等)	EC取付け、他	
5	養生シート	床を傷つけないため、毛布でも可	
6	ぞうきん	掃除用	
7	掃除機	掃除用	
8	乾いた布	ディスプレイ清掃用	



ディスプレイ面の清掃はディスプレイの取扱説明書に従ってください。



カッターナイフを使って開梱する場合、商品を傷つけないように注意してください。

■ 組立て手順の確認

-----以下の手順と指示に沿って作業を進めてください-----



組立手順書(本書)の作業手順に従い、また個々の機器の取扱説明書やセットアップマニュアル等を参照、注意事項を確認してください。尚、最新の設置手順書・マニュアル・修正プログラムを確認し、必要に応じてダウンロード、適用してください。

■STEP 1: キャリアブルスタンドを組立てる

- 本書の該当ページを参照。
「T-K5335」の組立/取扱説明書も参照のこと。

■STEP 2 : スタンドヘディスプレイを取り付ける

- 本書の該当ページを参照
ディスプレイ掛け金具をディスプレイの背面に取付けた後、スタンドへ取り付けます。

(注)ディスプレイをスタンドに取り付ける際は、周りに注意を払い、3人以上で行ってください。

■STEP 3 : イージーコントローラーを取り付ける

- 本書の該当ページを参照

* イージーコントローラーの標準の取り付け位置は画面右側です。
顧客希望を事前に確認してください。

■STEP 4 : 結線作業

- 本書の該当ページを参照

■STEP 5 : 仕上げ作業

- 本書の該当ページを参照

結線のスタイリングやシール貼り作業、リモコンに電池を入れる等の作業を行います。

■STEP 6 : 組立て工程のまとめ

- ・ディスプレイの設定を行う
 - * 詳細な設定は、各ディスプレイの取扱説明書をご覧ください。
- ・付属品の確認を行う
- ・「チェックリスト」項目の確認を行う
 - 本書に付属の「チェックリスト」中の各項目を確認してください。
- ・ソフトのインストールを行う
 - 別途用意されている設置手順書インストール編を参照してください。

STEP.1 昇降スタンドを組み立てる

1. 昇降スタンドの開梱



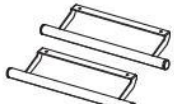

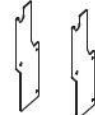



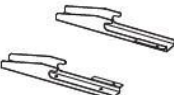
カッターナイフでテープを切断し段ボールを開梱します。(スタンドに傷をつけないように注意してください。)

※開梱前に段ボールにダメージがある場合、製品に影響がないかご確認ください。

製品に破損等あった場合には、写真等の記録を添付の上弊社にご相談ください。

2. 構成部材の確認……4梱包あります


●構成部品

(A) ベース【1個】 	(B) 支柱【1個】 	(C) ハンドル【2個】 
(D) 昇降ハンドル【1個】 	(E) ディスプレイ ブラケット【2個】 	(F) 棚板ブラケット 【L/R各1個】 
(G) 棚板【1個】 	(I) ディスプレイ受【1個】 	(J) ディスプレイ引掛金具 【L/R各1個】 


●本体組立用ネジ袋

(a) 六角穴付ボタンボルト (M10×70)【6本】 	(b) バネ座金(呼び10) 【6個】 	(c) 十字穴付ナベ小ネジ (M6×18)【6個】 
(d) ノブボルト【1個】 	(e) 六角穴付キャップボルト (M8×15)【6本】 	(g) L型六角レンチ(6mm) 【1個】 
(h) TLクランプ【2個】 	<ul style="list-style-type: none"> ・製品質量：53kg ・梱包質量および梱包サイズ(mm) 1. ベース：15.4kg 830×820×220 2. 支柱：29.5kg 1460×615×110 3. 組立部品：10.5kg 1010×330×180 4. 棚板：3.1kg 630×300×35 	

●ディスプレイ固定用ネジ袋

十字穴付ナベ小ネジ【黒色】	
・(M6×18)【4本】	
・(M8×20)【4本】	

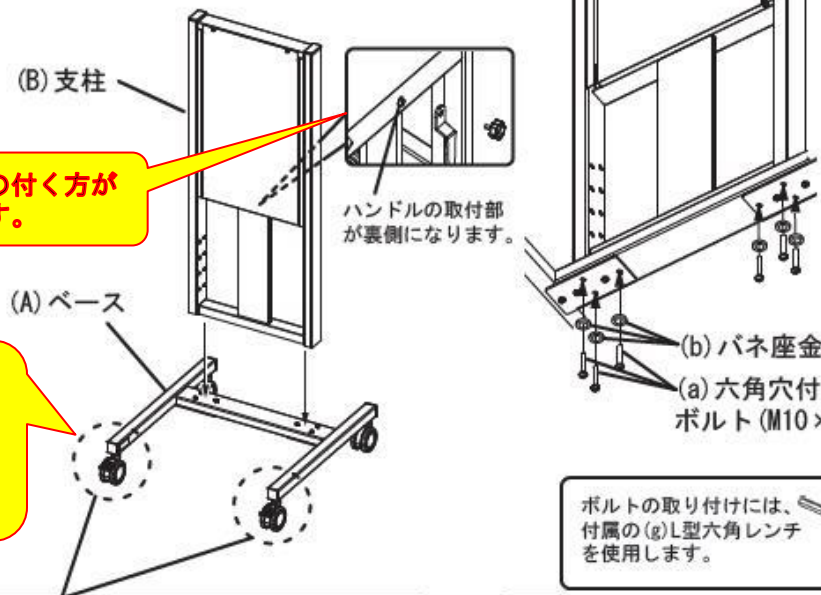
●棚板組立用ネジ袋

(f) 十字穴付トラス小ネジ (M6×12)【10本】	
--------------------------------	--

! ディスプレイ取付けには、ディスプレイ付属のネジは使用せず、スタンドに付属のネジを使用してください

3. 脚ベースの取り付け

! ベースと支柱の前後を確認して取り付けてください。



(B) 支柱

昇降ハンドルの付く方が後ろとなります。

ハンドルの取付部が裏側になります。

(A) ベース

ロック機構のついたキャスターが前にきます。

(b) バネ座金(呼び10)

(a) 六角穴付ボタンボルト(M10×70)

ボルトの取り付けには、付属の(g)L型六角レンチを使用します。

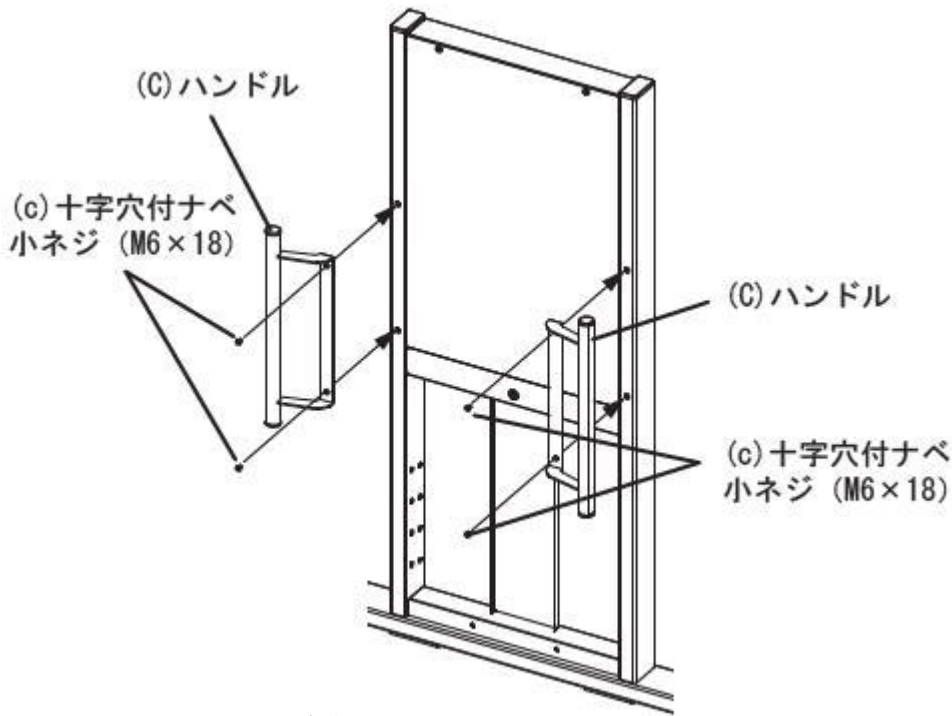
! ベース前側のキャスターをロックしてください。

! しっかりと締め付けてください。ディスプレイやスタンドの落下・転倒による破損・けがの原因となります。

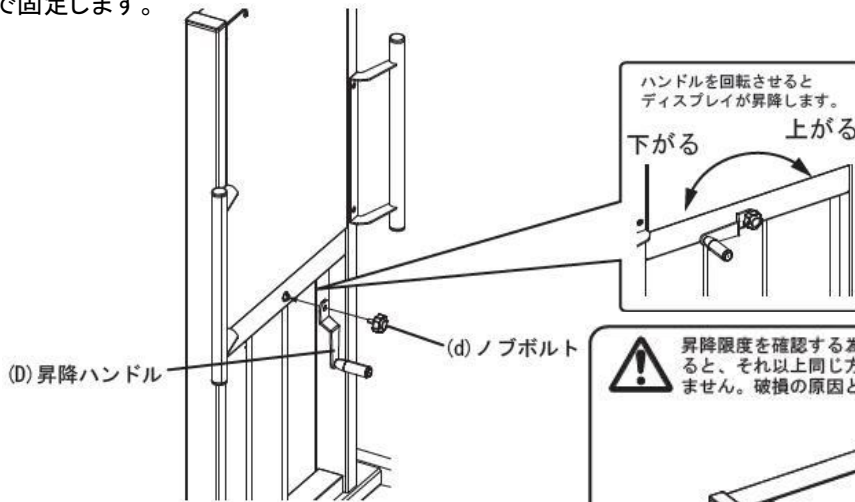
STEP.1 昇降スタンドを組み立てる

4. ハンドル、昇降ハンドルの取り付け

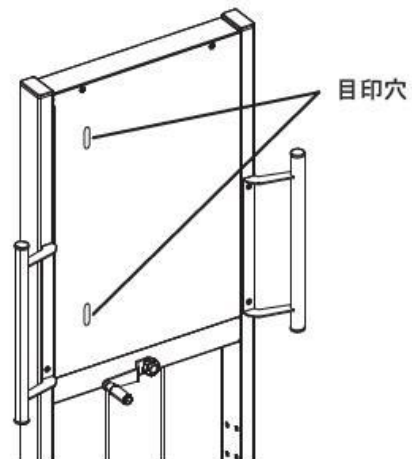
(B)支柱の後側左右に(C)ハンドルを(C)十字穴付ナベ小ねじ(M6×18)各2本で固定します。



(D)昇降ハンドルを取り付け、(d)ノブボルトで固定します。



! 昇降限度を確認する為の目印穴から赤いマークが見えると、それ以上同じ方向にハンドルをまわしてはいけません。破損の原因となります。



ノブボルトの締め付け時、ハンドルと一緒に回らないように、しっかりとハンドルを持って取り付けてください。

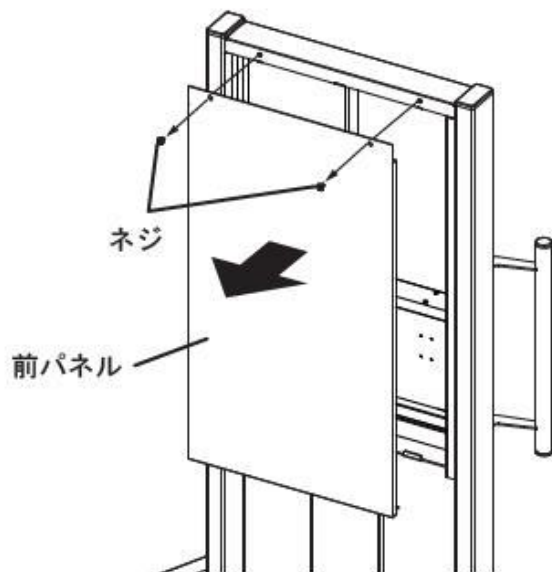


ディスプレイを昇降させる際、ディスプレイの下部が棚板や他の部材に接触しないように注意してください。

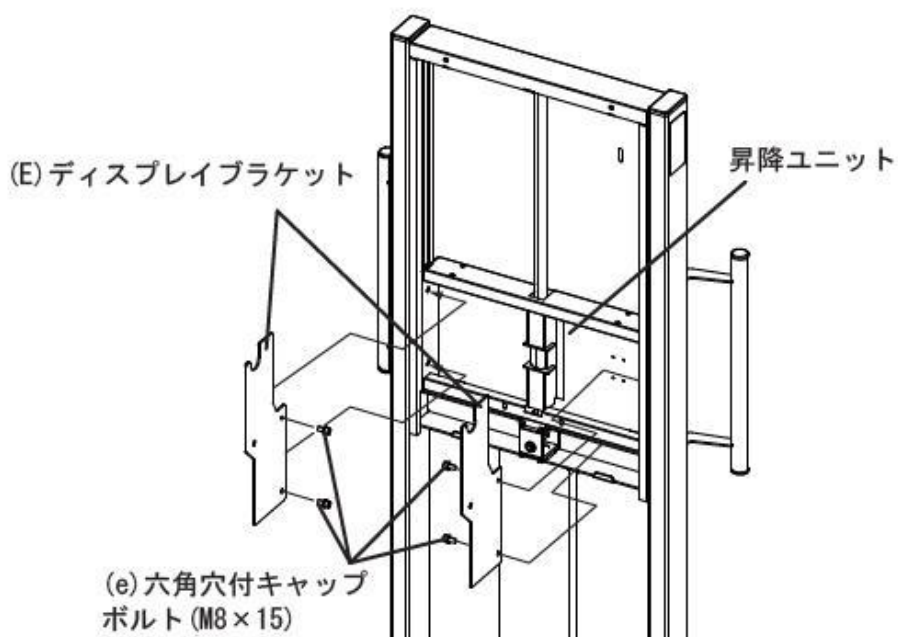
STEP.1 昇降スタンドを組み立てる

5. ディスプレイブラケットの取り付け

①ネジ2本を外し、前パネルを外します。



②(E)ディスプレイブラケットを昇降ユニットに取り付け、(e)六角穴付キャップボルト(M8×15)各2本で固定します。



ボルトの取り付けには、付属の(g)L型六角レンチを使用します。



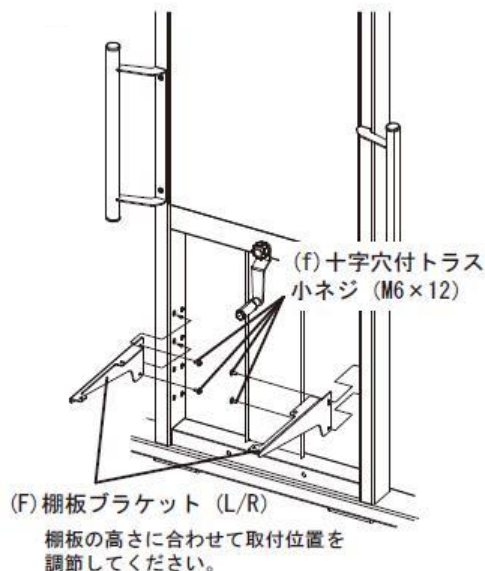
しっかりと締め付けてください。ディスプレイやスタンドの落下・転倒による破損・けがの原因となります。

③前パネルを元通り取り付けます。

STEP.1 昇降スタンドを組み立てる

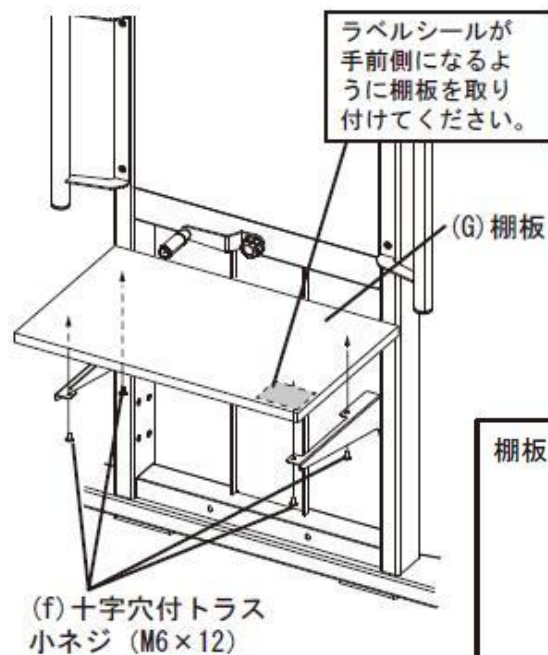
6. 棚板の取り付け

①(F)棚板ブラケット(L/R)を支柱に棚板の高さに合わせて取り付け、(f)十字穴付トラス小ネジ(M6×12)各2本で固定します。

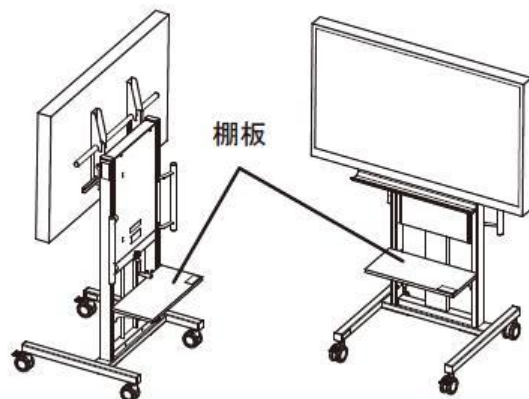


棚板の固定ネジは棚板の梱包に入っています。

②(F)棚板ブラケットに(G)棚板を乗せ、下側から(f)十字穴付トラス小ネジ(M6×12)4本で固定します。



棚板は前側/後側どちらにも取り付け可能です。

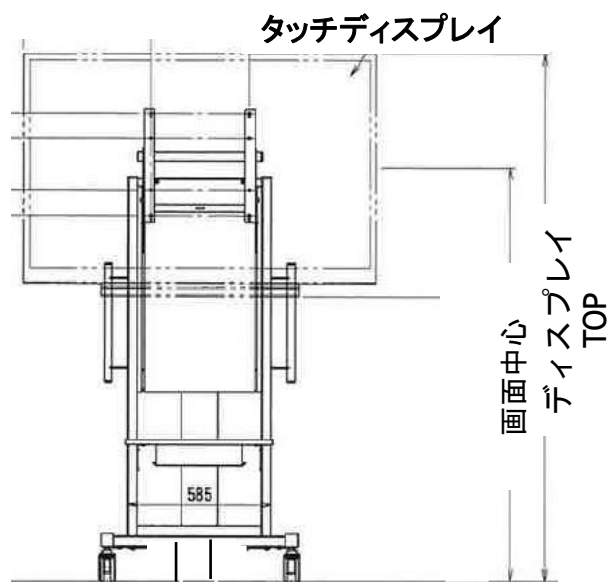


STEP.2 スタンドへディスプレイを取り付ける

1. キャリアブルスタンドの機能

* 昇降ハンドル操作によりディスプレイの高さを無段階で変更出来ます。

昇降範囲は450mmと成ります。



* ディスプレイにより、高さが以下のように変わります。

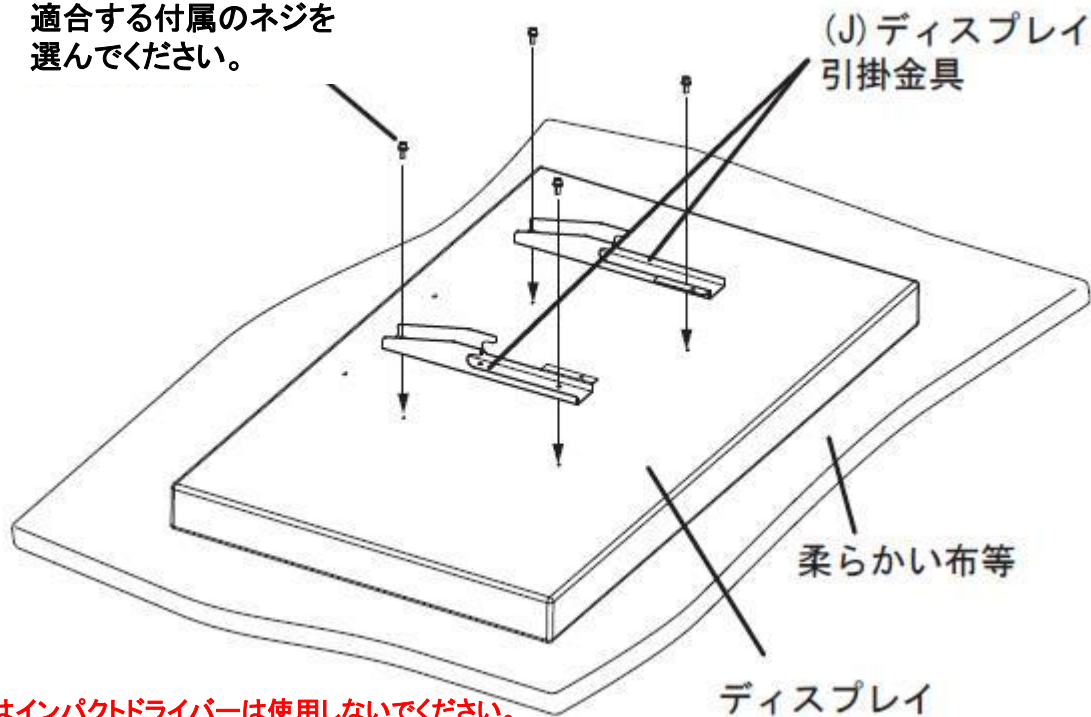
電子黒板システム型番	型番		高さ調整	幅 (mm) モニター含む	幅 (mm) スタンド単体	高さMax (mm)		高さMin (mm)		高さ調整 範囲
	ディスプレイ	スタンド				ディスプレイ TOP	画面中心	ディスプレイ TOP	画面中心	
CBS-LCT55V6CL/-T	S55E1	T-K5335	無段階	1302	800	2000	1610	1550	1160	450mm
CBS-LCT55V7CL/-T	M55PE2S	T-K5335	無段階	1285.5	800	2040	1665	1590	1215	
CBS-SHC60V6CL	PN-C605B	T-K5335	無段階	1422	800	2130	1710	1680	1260	
CBS-SHC65V6CL	PN-C651B	T-K5335	無段階	1521	800	2010	1562	1560	1112	
CBS-LCT65V6CL/-T	S65E1P	T-K5335	無段階	1521	800	2040	1590	1590	1140	
CBS-LCT65V7CL/-T	M65PE2S	T-K5335	無段階	1490.5	800	2040	1605	1590	1155	
CBS-ELM65V7CL	EL65R1	T-K5335	無段階	1506	800	2040	1600	1590	1150	
CBS-SHC70V6/CL	PN-C705B	T-K5335	無段階	1635	800	2090	1600	1640	1150	
CBS-LCT75V6CL/-T	T75EB	T-K5335	無段階	1762	800	2210	1710	1760	1260	
CBS-LCT75V7CL/-T	M75PE2S	T-K5335	無段階	1714.7	800	2060	1560	1610	1110	
CBS-ELM75V7CL	EL75R1	T-K5335	無段階	1736	800	2100	1590	1650	1140	
CBS-LCT86V7CL/-T	M86PE2S	T-K5335	無段階	1959.5	800	2140	1570	1690	1120	
CBS-ELM86V7CL	EL86R1	T-K5335	無段階	1989	800	2180	1600	1730	1150	

STEP.2 スタンドへディスプレイを取り付ける

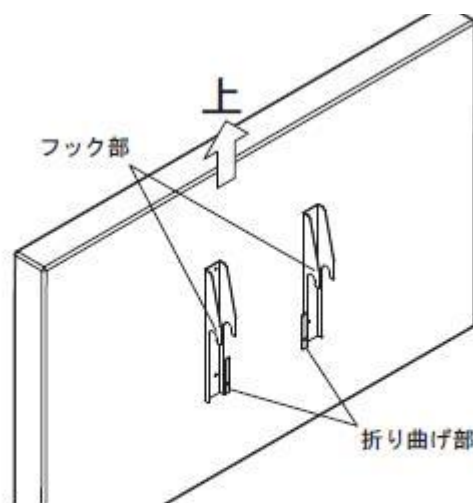
2. ディ스플레이の取り付け

! ディ스플레이に(J)ディスプレイ引掛金具を取り付け、最適な付属のネジで固定します。

ディスプレイに合わせて、
適合する付属のネジを
選んでください。



取り付けにはインパクトドライバーは使用しないでください。
ディスプレイに衝撃が加わると、故障を誘発します。



- ・フック部が上側になるように取り付けてください。
- ・折り曲げ部が内側になるように取り付けてください。



柔らかい布等を敷いてください。
(付属しておりませんので、別途ご用意ください。)



しっかりと締め付けてください。ディスプレイやスタンドの
落下・転倒による破損・けがの原因となります。

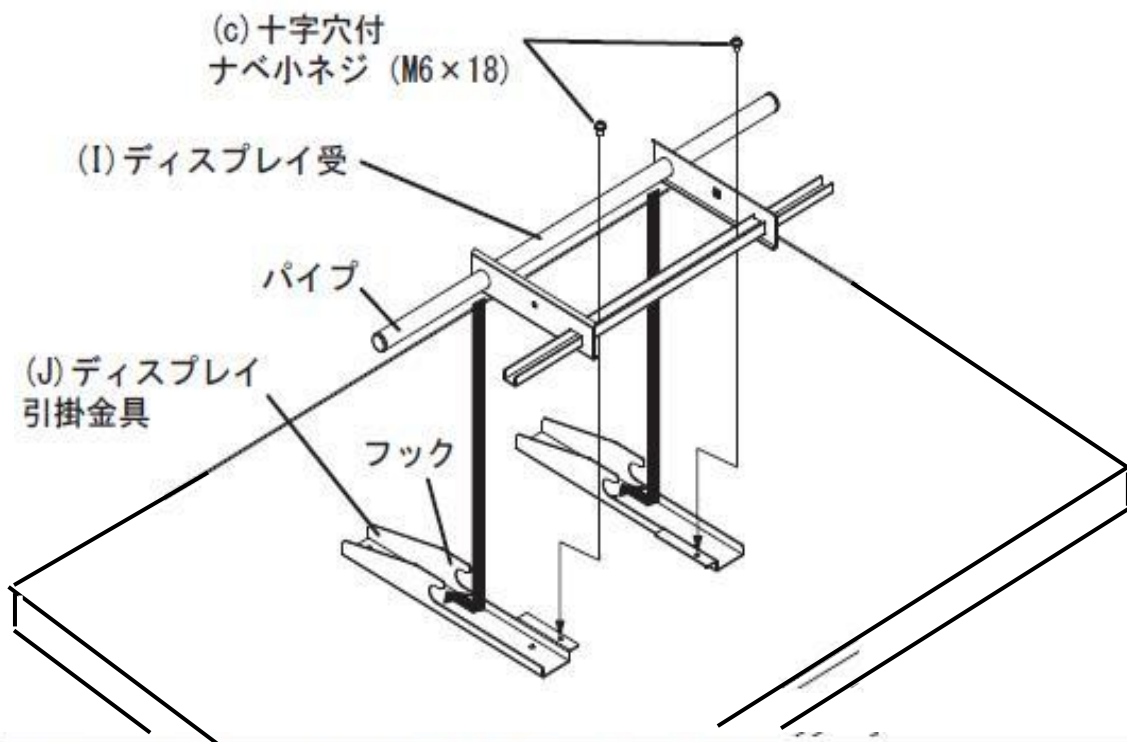


ディスプレイを取り付けるネジはディスプレイ付属のものを使用せず
色のついた袋の「ディスプレイ固定用ネジ袋」中の専用ネジを使用してください。

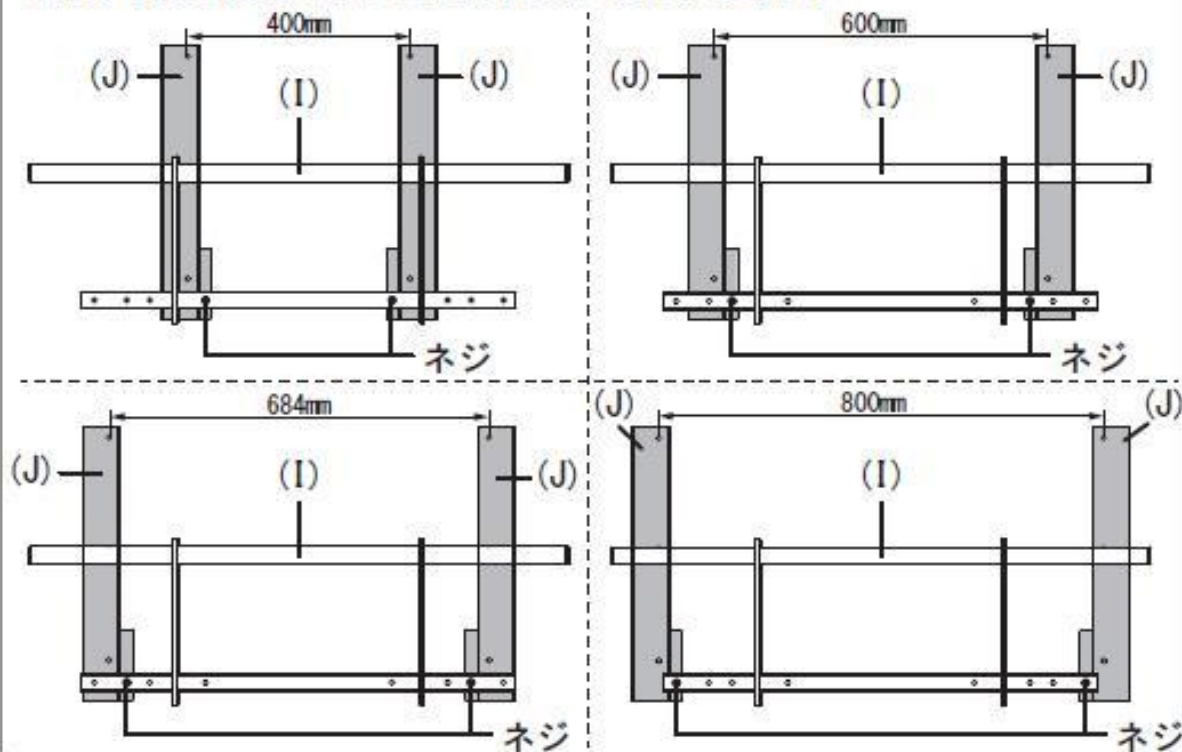
STEP.2 スタンドへディスプレイを取り付ける



(I)ディスプレイ受のパイプを(J)ディスプレイ引掛金具のフックに引っ掛けて、(c)十字穴付ナベ小ネジ (M6×18) 2本で固定します。



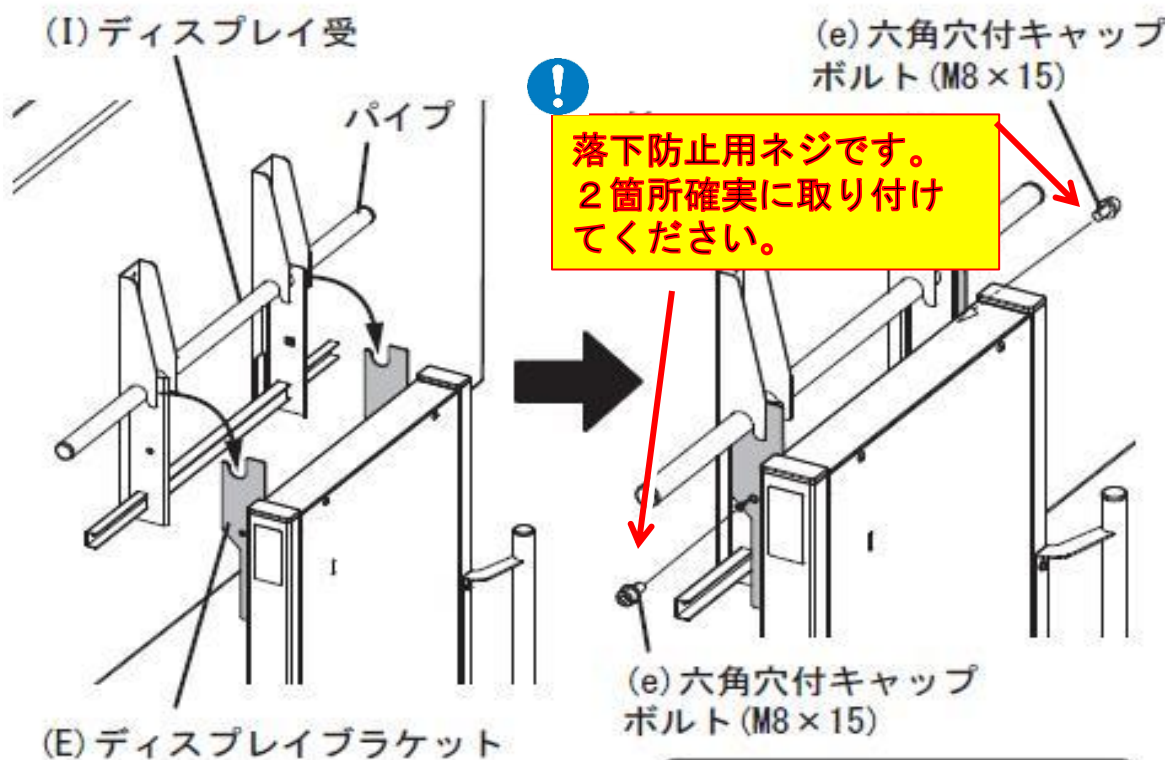
【取付寸法の横幅でネジの固定位置が変わります。】



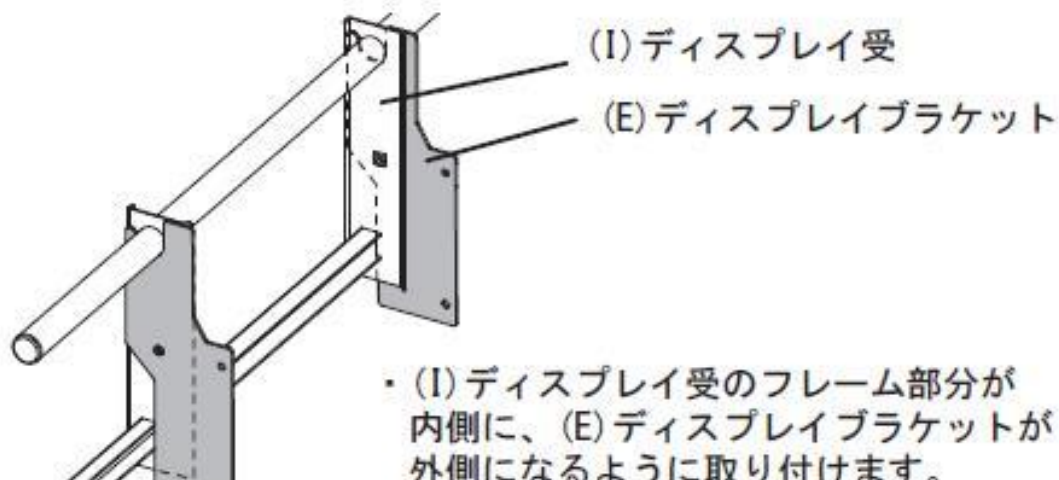
STEP.2 スタンドへディスプレイを取り付ける

3. スタンドへのディスプレイの取り付け

- ❗ (I)ディスプレイ受のパイプを(E)ディスプレイブラケットに引っ掛けて、両側から(e)六角穴付キャップボルト(M8×15)を左右各1本で固定します。



ボルトの取り付けには、付属の(g)L型六角レンチを使用します。

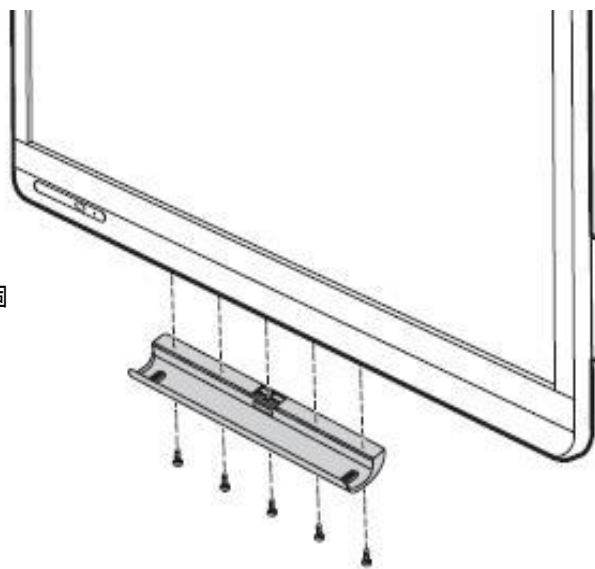


STEP.2 スタンドへディスプレイを取り付ける

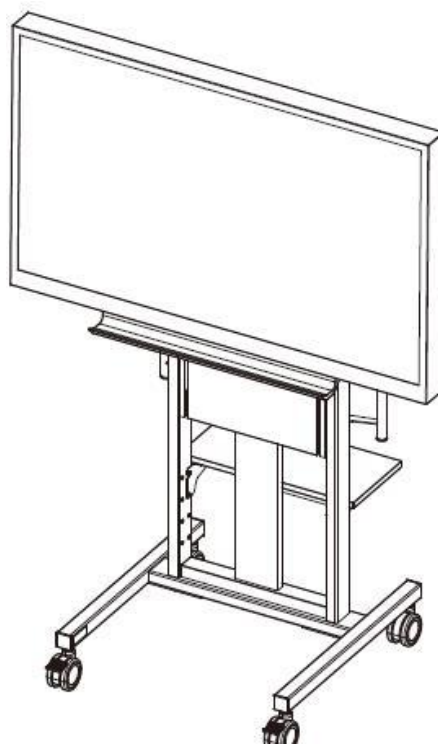
4. トレーを取り付けます

<PN-C605B/651B/705Bのみ>

トレーを、トレー取付ネジM3(付属)5個で固定します。



完成



ディスプレイを昇降させる際、ディスプレイの下部が棚板や他の部材に接触しないように注意してください。



スタンドを移動させるときは、必ずディスプレイの高さを一番低い状態にしてから移動させてください。ディスプレイやスタンドの転倒による破損・けがの原因になります。

STEP.2 スタンドへディスプレイを取り付ける

5. シリアルNo.を記録する



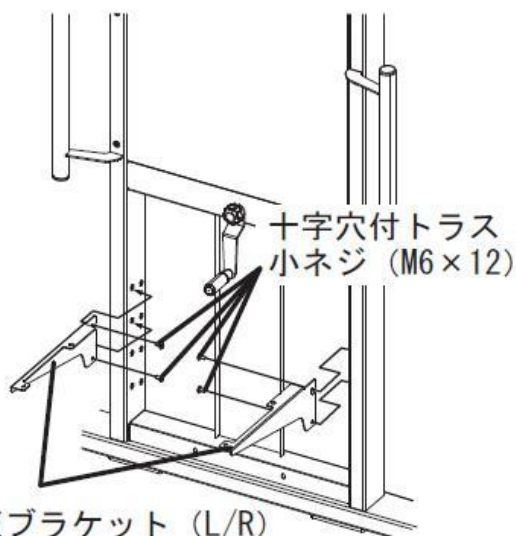
ディスプレイのシリアルNo.を、
チェックリストに記録します。
機種によってシリアルNo.シールが
貼ってある位置は異なります。



* オプション棚板の取り付け

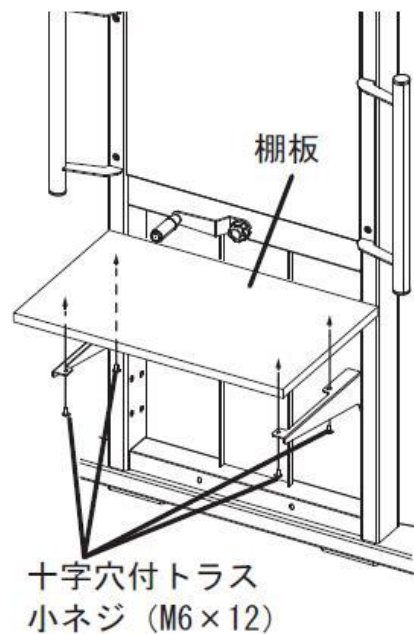
(オプションの棚板の取り付け方法は、付属の棚板の取り付け方法と同じです。)

①



棚板の高さに合わせて取付位置を
調節してください。

②

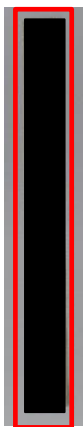


STEP. 3 イージーコントローラーを取り付ける

1. イージーコントローラーをディスプレイに取付ける

イージーコントローラー(EC)「T-K6065 / T-EC07」の取り付けには、同梱されている面ファスナーを使用します。

面ファスナーx1枚
(ループ)



EC(裏)
(フック付)



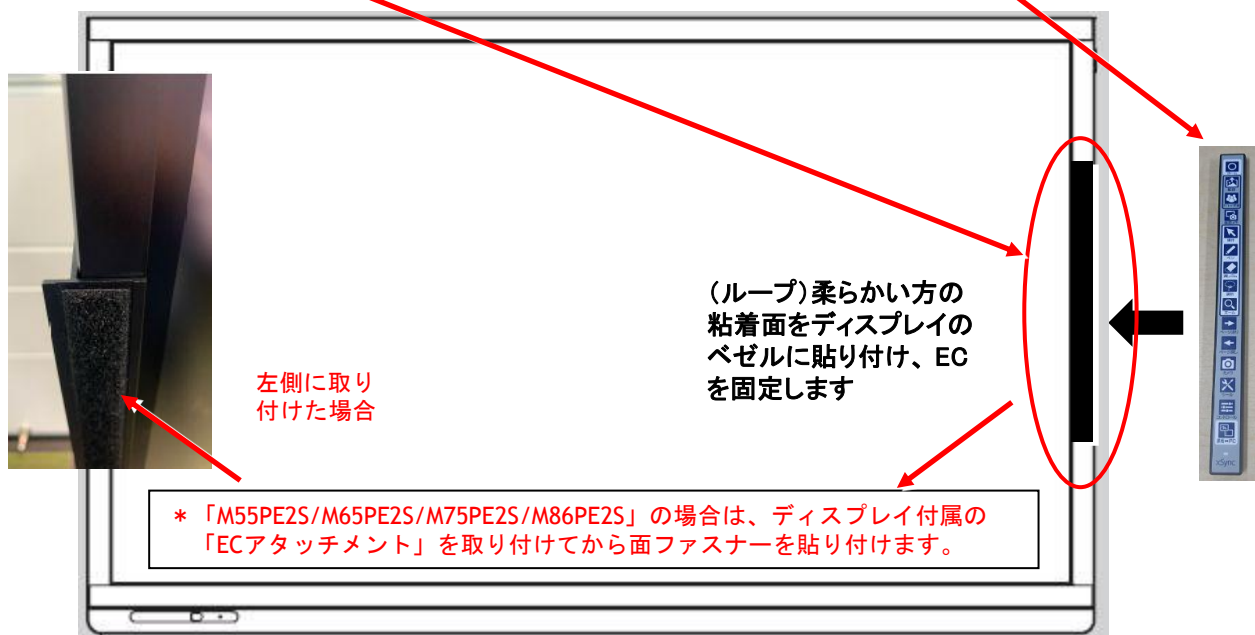
EC(表)



T-K6065



T-EC07



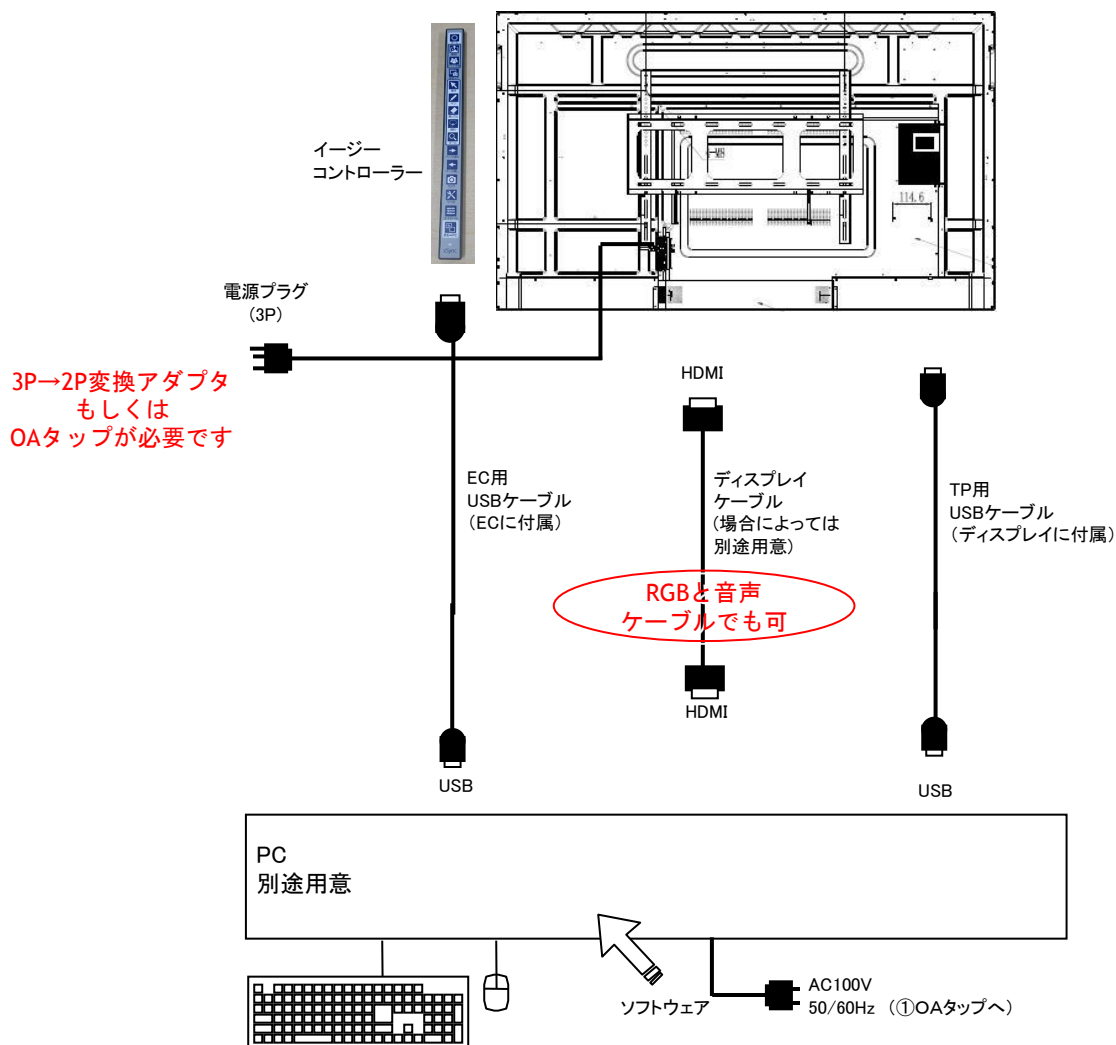
* ECは、電子黒板の状況によっては、画面の左側に付けた方が使いやすい場合もあります。事前にユーザーに取付位置を確認してください。

* 「ECアタッチメント」の取付方法はディスプレイ付属の説明書を参照ください。

STEP.5 結線作業

接続イメージ（モデルにより端子や場所が異なる場合があります）

タッチパネルディスプレイ

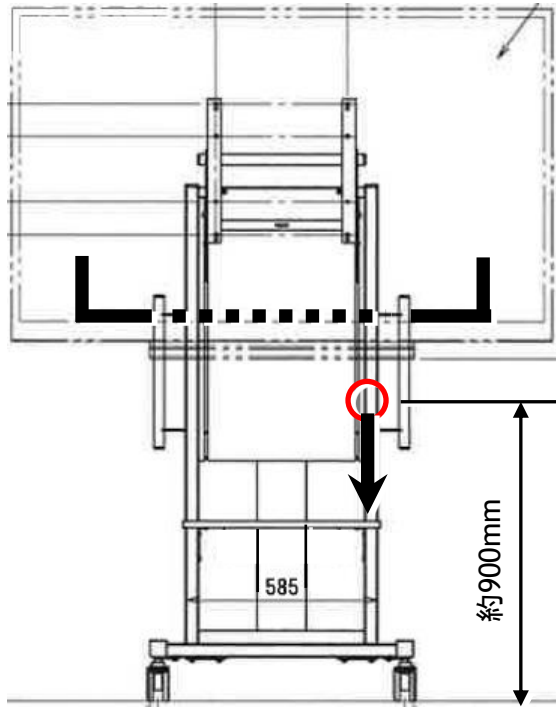


* PCへ結線する際、線長が余る場合は、ケーブルクランプ等で束ね、スタンドの移動時に引きずらないようにスタンドの支柱に固定してください。

STEP.5 仕上げ作業

1. スタイリング作業

ディスプレイの昇降に支障のないように余裕をもって結線します。
組み合わせるPCの端子の位置により、左右どちらかの端にまとめて束ねてください。
右側にまとめる例を示します。



線材は10cm程度の間隔で束線バンド等で束ねてください

スタンドに付属の「TLクランプ」で線材を束ね、支柱に固定します。その際ディスプレイを最高～最低まで昇降して線材にストレスがかからないように余長を設けてください。

TLクランプ【2個】



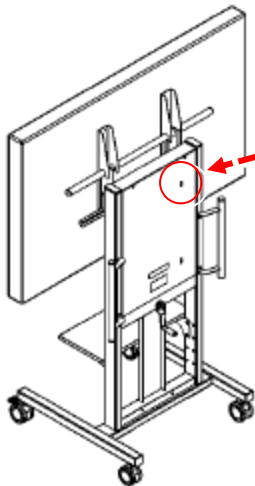
昇降範囲は450mmあります最上位/最下位の操作を行い以下確認します。

- ①線材にストレスが掛かっていない事を確認します。
- ②最下位にした時に棚板が干渉しない事を確認します。

2. 型番シールを貼る



『型番シール』は、キャリアブルスタンド(3/4)に同梱されています。
該当するシールを所定の位置に貼ってください。



CBS-SHC60V6CL	CBS-SHC65V6CL	CBS-SHC70V6CL
CBS-LCT55V6CL	CBS-LCT55V6CL-T	CBS-LCT65V6CL
CBS-LCT65V6CL-T	CBS-LCT75V6CL	CBS-LCT75V6CL-T
CBS-LCT55V7CL	CBS-LCT55V7CL-T	CBS-LCT65V7CL
CBS-LCT65V7CL-T	CBS-LCT75V7CL	CBS-LCT75V7CL-T
CBS-LCT86V7CL	CBS-LCT86V7CL-T	CBS-SHC65V7CL
CBS-ELM65V7CL	CBS-ELM75V7CL	CBS-ELM86V7CL

* 該当する型番シールのみ貼り、使用しなかった型番シールは、お客様に渡さず破棄してください。

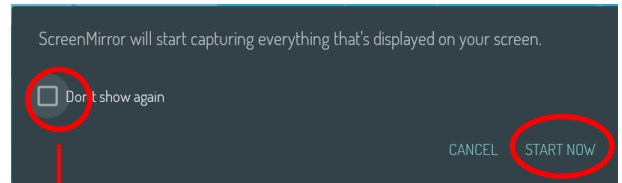
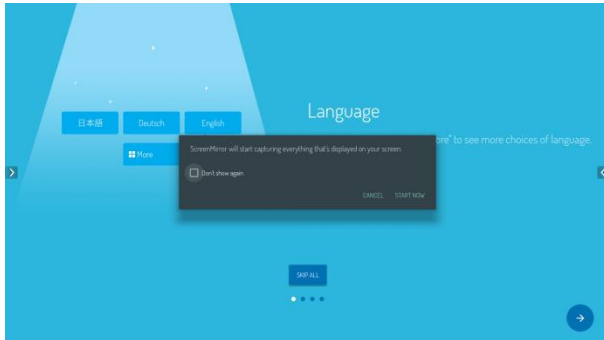
STEP.6 組立て工程のまとめ

1. ディスプレイの設定を行う

! 必要に応じてディスプレイの設定を行ってください。(不要な場合もあります。)
詳細な設定は、各ディスプレイの取扱説明書をご覧ください。

EL65R1/EL75R1/EL86R1の初期設定

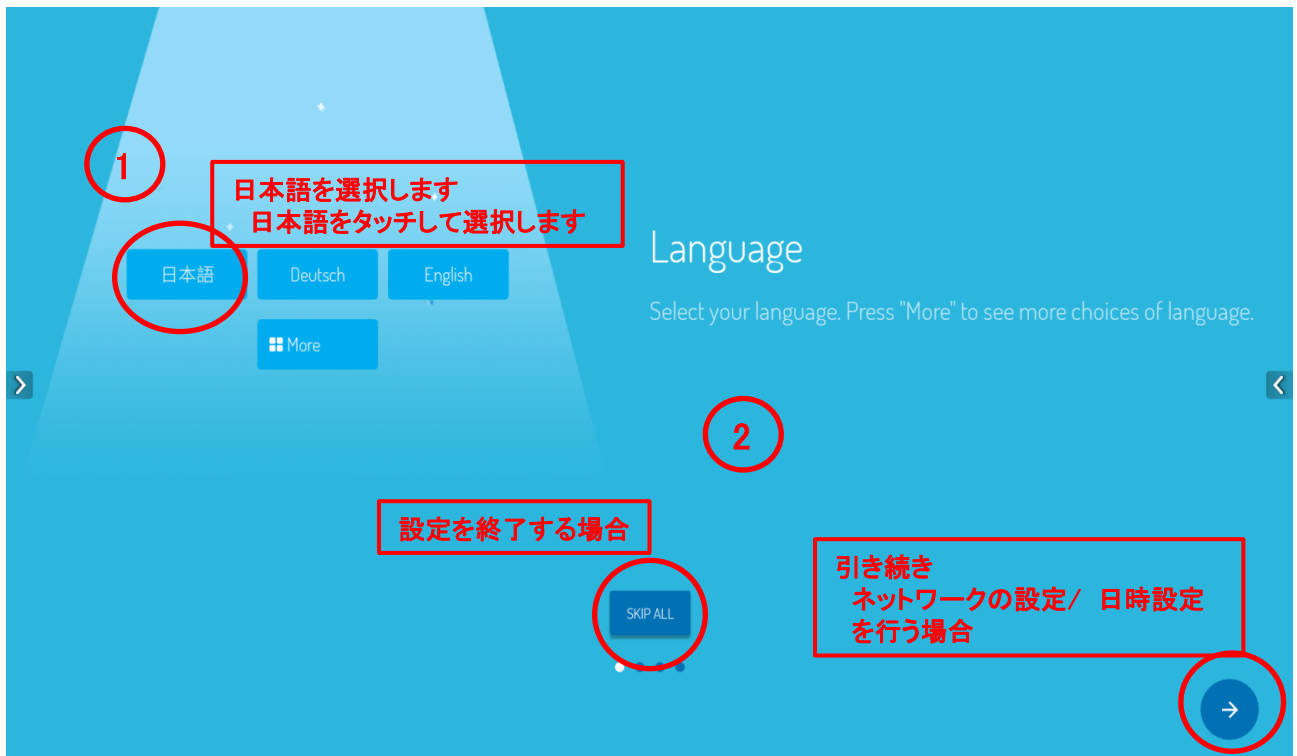
初めてディスプレイの電源をONにすると初期設定画面が表示されます



! 今後この画面を表示させない様に設定します。
チェックを入れて「START NOW」を押してください

「言語の設定」「ネットワークの設定」「日時の設定」の順に設定画面が表示されます。

「言語設定」以降の設定は「すべてをスキップする」または「→」アイコンを押してスキップできます。
※言語・ネットワーク・日時の設定は再設定できます。



■ STEP.6 組立て工程のまとめ

2. 付属品類の確認

- ! 各付属品をまとめ、お客様に渡してください。

3. 「チェックリスト」項目の確認をする

- ! コーションシールセットに同封の「チェックリスト」中の各項目を確認してください。
* 案件によっては、作業内容が異なるため、専用のチェックシートを作成する場合があります。
現場の責任者に確認願います。

(補足) インストール作業について

- ! インストール作業時の注意事項

インストール作業は、Administrator権限のあるユーザーにてログインしておこなってください。
※Administrator権限がないと正常にインストールできません。

瞬快やHDD KEEPER等の環境復元システムをご利用の場合、復元システムを停止してから作業を実施してください。

※複数ユーザーでご利用の場合は、ご利用ユーザーで動作確認を実施してから復元システムを開始させてください。

インストール作業で利用するインストール用CD-ROMは以下のいずれかとなります。

・「xSync Classroom」

- ! インストールについて

■ xSync Classroomの場合

パッケージに同梱されている手順書を参考に作業をおこなってください。